

政策ごとの決算との対応について(個別表)【特別会計】

(所管)厚生労働省 (会計)船員保険特別会計

(単位:千円)

政策評価体系	項	事項	歳出予算額	前年度繰越額	予備費使用額	予算総則の規定による経費増額	流用等増△減額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差引額	備考
<b>1 安心・信頼してかかれる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること</b>			<b>38,202,391</b>	-	-	-	-	<b>38,202,391</b>	<b>37,579,337</b>	-	<b>623,053</b>	
(1) 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			38,202,391	-	-	-	-	38,202,391	37,579,337	-	623,053	
1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること	疾病保険給付費及 保険者納付金	疾病保険給付費及び保険者納付金に 必要な経費	38,198,594	-	-	-	-	38,198,594	37,575,550	-	623,043	
2 生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること	病床転換支援金	病床転換支援金に必要な経費	3,797	-	-	-	-	3,797	3,787	-	9	
<b>2 労働者が安心して快適に働くことができる環境を整備すること</b>			<b>16,605,803</b>	-	-	-	-	<b>16,605,803</b>	<b>16,128,701</b>	-	<b>477,101</b>	
(1) 労働災害に被災した労働者等の公正な保護を行うとともに、その社会復帰の促進等を図ること			16,605,803	-	-	-	-	16,605,803	16,128,701	-	477,101	
1 労災保険の安定的かつ適正な運営を行うことにより、被災労働者等の保護を図ること	年金保険給付費	年金保険給付に必要な経費	4,913,103	-	-	-	-	4,913,103	4,436,001	-	477,101	
	職務上年金保険給付費 年金特別会計へ繰入	職務上年金給付費の財源の年金特別会計 厚生年金勘定へ繰入れに必要な経費	11,692,700	-	-	-	-	11,692,700	11,692,700	-	-	
<b>3 経済・社会の変化に伴い多様な働き方が求められる労働市場において労働者の職業の安定を図ること</b>			<b>1,945,168</b>	-	-	-	-	<b>1,945,168</b>	<b>1,681,522</b>	-	<b>263,645</b>	
(1) 求職活動中の生活の保障等を行うこと			1,945,168	-	-	-	-	1,945,168	1,681,522	-	263,645	
1 雇用保険制度の安定的かつ適正な運営及び求職活動を容易にするための保障等を図ること	失業保険給付費	失業保険給付に必要な経費	1,945,168	-	-	-	-	1,945,168	1,681,522	-	263,645	
<b>4 高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせる社会づくりを推進すること</b>			<b>3,043,519</b>	-	-	-	-	<b>3,043,519</b>	<b>3,043,441</b>	-	<b>77</b>	
(1) 高齢者の健康づくり・生きがいづくりを推進するとともに、介護保険制度の適切な運営等を通じて、介護を必要とする高齢者への支援を図ること			3,043,519	-	-	-	-	3,043,519	3,043,441	-	77	
1 介護保険制度の適切な運営を図るとともに、質・量両面にわたり介護サービス基盤の整備を図ること	介護納付金	介護納付金に必要な経費	3,043,519	-	-	-	-	3,043,519	3,043,441	-	77	
<b>合 計</b>			<b>59,796,881</b>	-	-	-	-	<b>59,796,881</b>	<b>58,433,003</b>	-	<b>1,363,877</b>	

(注) 1. 政策評価体系上の個別施策に関連付けられる計数のみを計上している。

- 下段く>外書きは、複数政策に関連するもの(例:独立行政法人運営費交付金、特別会計へ繰入等)で、交付金や繰入れ財源の一部を用いて行われるものについて、総額の「内数」で表記し、合計欄において本書きに含めている。
- 計数は、原則として単位未満を切り捨てたものであり、端数において合計とは一致しないものがある。
- 千円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合は「-」で表示している。